

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)大和市深見西2丁目計画 新築工事	階数	地上8F
建設地	神奈川県大和市深見西2丁目775-1, 776-11, 776-29	構造	RC造
用途地域	準工業地域	平均居住人員	115 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年3月 予定	評価の実施日	2024年7月19日
敷地面積	1,631 m ²	作成者	株式会社エフティー建築設計事務所
建築面積	603 m ²	確認日	2024年7月19日
延床面積	3,511 m ²	確認者	株式会社エフティー建築設計事務所



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境 (Q1のスコア= 3.5)

音環境	2.7
温熱環境	4.7
光・視環境	2.9
空気環境	2.9

Q2 サービス性能 (Q2のスコア= 3.0)

機能性	3.7
耐用性	2.7
対応性	2.5

Q3 室外環境(敷地内) (Q3のスコア= 1.9)

生物環境	2.0
まちなみ	1.0
地域性	3.0

LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギー (LR1のスコア= 3.8)

建物外皮の	4.0
自然エネ	3.0
設備システ	4.2
効率的	3.0

LR2 資源・マテリアル (LR2のスコア= 2.9)

水資源	2.2
非再生材料の	2.8
汚染物質	3.7

LR3 敷地外環境 (LR3のスコア= 3.0)

地球温暖化	3.4
地域環境	2.7
周辺環境	3.0

3 設計上の配慮事項		
総合	伝統的なマテリアルと、現代の先進技術を融合させて、空間のすみずみにまで洗練された心地良さが息づく住まいとした。	その他 特になし
Q1 室内環境	遮音性能の高い建具を用いることで、落ち着いた住環境となるよう配慮した。	Q2 サービス性能 快適なインターネット環境を提供できるように配慮した。
Q3 室外環境(敷地内)		特になし
LR1 エネルギー	省エネ基準以上の質の高い住環境となる設計に配慮した。	LR2 資源・マテリアル 環境に配慮した断熱材を用いた設計に配慮した。
		LR3 敷地外環境 LCCO ₂ 排出率90%

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される